

# 令和2年度 新神田校下 第2回 防災委員会

=新神田校下

## 1000年に一度の水害ハザードマップ説明会 および今後の防災委員の役割

日時：令和2年7月31日（金） 午後7時～8時 新神田公民館

19:00

■次第（司会：千田防災委員会副委員長）

（1）新神田校下防災対策委員会長（浅野会長）

19:05

（2）金沢市内水整備課（山本美江<sup>よしえ</sup>係長、本多匡平<sup>きょうへい</sup>技師）



## 1000年に一度の 水害ハザードマップの説明

質疑応答

19:40

（3）今後の防災委員会について

- 町会の「まちなか訓練」でハザードマップの周知
- 市の「避難行動要支援者名簿」による安否確認の実施

19:45

（4）閉会の挨拶（司会）

# 金沢市 豪雨時の安全避難ガイド

## ～水害ハザードマップ～



安全な避難のため、このパンフレットを活用しましょう!

- この水害ハザードマップは、皆さまがお住まいの地域が河川の氾濫などにより浸水し、また浸水するおそれがある場合に、安全に避難していただけるよう作成したものです。
- この冊子には、気象情報などの入手方法、避難の目安や心得など多くの情報を掲載しています。ご自身、ご家族や地域の皆さまの被害軽減に向け、日頃からの備えにご活用ください。

避難場所、避難経路、災害時の  
連絡方法の確認をしましょう。



避難時の持ち出し品の  
事前準備をしましょう。



ご近所との「日常的な交流」を  
心がけましょう。



地域の自主防災組織が行う  
避難訓練に参加してみましょう。



災害時には不要不急の外出を控えるよう、  
職場や学校で話し合いましょう。



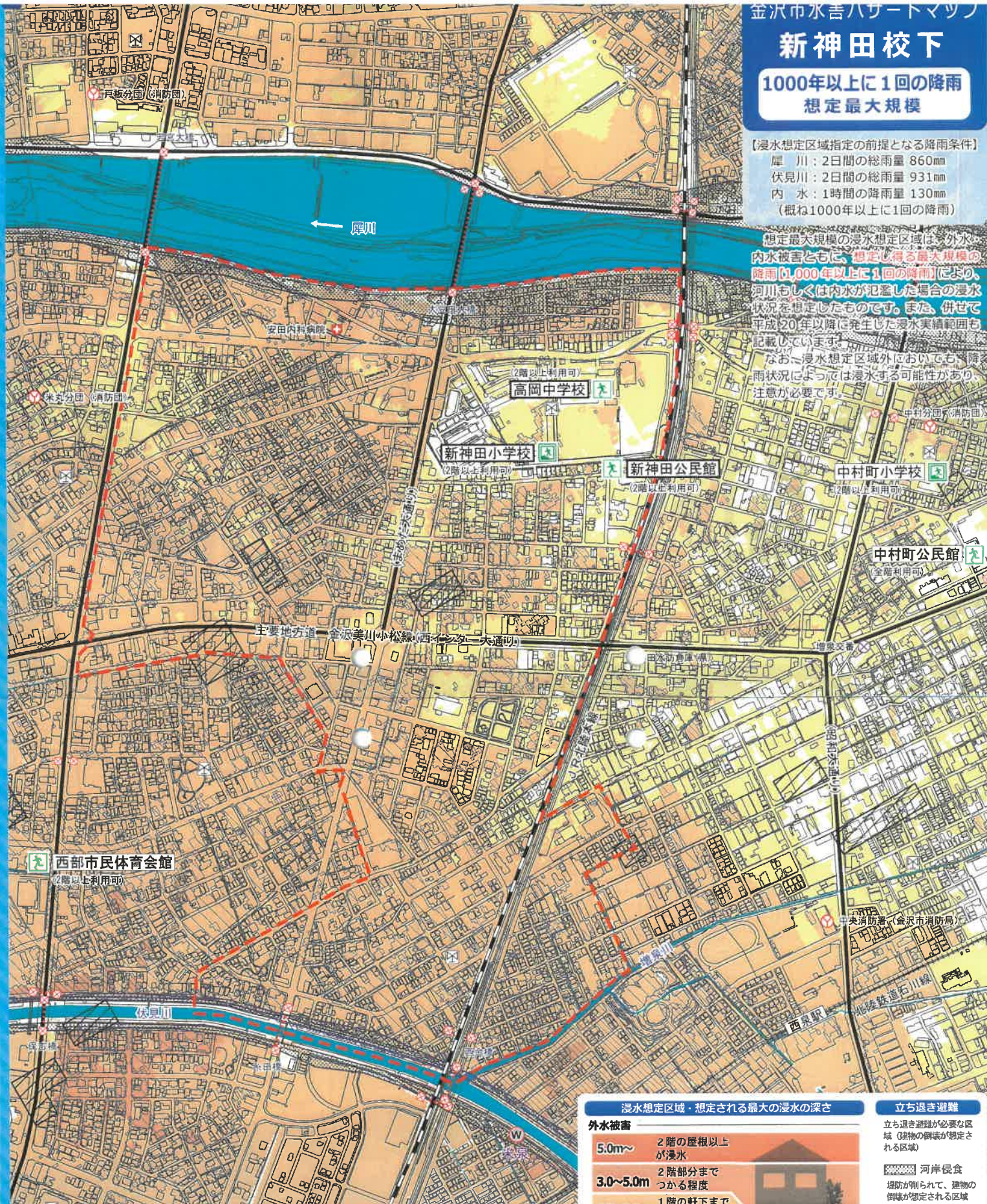


# 新神田校下

1000年以上に1回の降雨  
想定最大規模

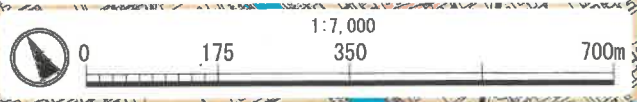
【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】  
 犀川：2日間の総雨量 860mm  
 伏見川：2日間の総雨量 931mm  
 内水：1時間の降雨量 130mm  
 （概ね1000年以上に1回の降雨）

想定最大規模の浸水想定区域は、外水・内水被害ともに、**想定し得る最大規模の降雨(1,000年以上に1回の降雨)**により、河川もしくは内水が氾濫した場合の浸水状況を想定したものです。また、併せて平成20年以降に発生した浸水実績範囲も記載しています。  
 なお、浸水想定区域外においても、降雨状況によっては浸水する可能性があり、注意が必要です。



浸水想定区域・想定される最大の浸水の深さ		立ち退き避難
<b>外水被害</b>		立ち退き避難が必要な区域（建物の倒壊が想定される区域）
5.0m〜	2階の屋根以上が浸水	河岸侵食 堤防が削られて、建物の倒壊が想定される区域 氾濫流 水の流れによって、建物の倒壊が想定される区域
3.0〜5.0m	2階部分までつかる程度	
0.5〜3.0m	1階の軒下までつかる程度	
0〜0.5m	おとなの膝までつかる程度	
<b>内水被害</b>		<b>土砂災害</b>
0.5m〜	※水流で避難が困難	土砂災害 特別警戒区域
0〜0.5m		土砂災害警戒区域

注）外水・内水被害の違いについてはP11をご参照ください。



### 水害ハザードマップの見方

避難情報	地図情報
拠点避難所	行政境界
指定避難場所(屋内)	校下(地区)境界
主要幹線道路	官公庁
<b>避難経路上の危険箇所</b>	消防署・消防分団など
横断地下道	警察署・交番など
橋、アンダーパス	救護病院
注1) 表示されている校下(地区)界はおおよその範囲を示したものです。	同報防災無線
注2) 校下(地区)内の避難場所は名称の囲みを太線にしています。	水位観測所

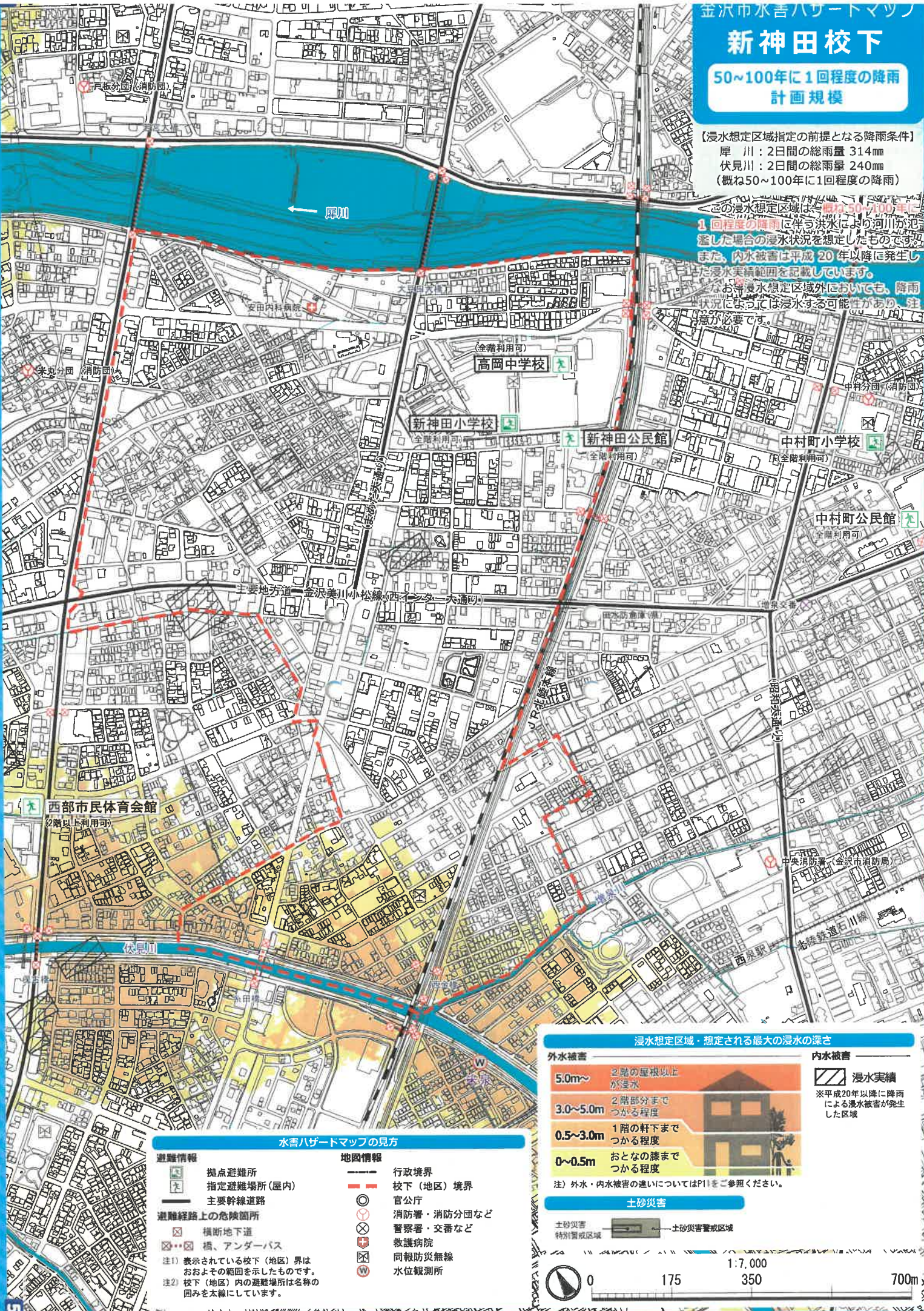


# 新神田校下

50~100年に1回程度の降雨  
計画規模

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】  
犀川：2日間の総雨量 314mm  
伏見川：2日間の総雨量 240mm  
(概ね50~100年に1回程度の降雨)

この浸水想定区域は、概ね50~100年に1回程度の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水状況を想定したものです。また、内水被害は平成20年に降に発生した浸水実績範囲を記載しています。なお浸水想定区域外においても、降雨状況によっては浸水する可能性があります。注意が必要です。



### 浸水想定区域・想定される最大の浸水の深さ














外水被害	内水被害
5.0m~ 2階の屋根以上が浸水	 浸水実績 ※平成20年に降に降雨による浸水被害が発生した区域
3.0~5.0m 2階部分までつかる程度	
0.5~3.0m 1階の軒下までつかる程度	
0~0.5m おとなの膝までつかる程度	

注) 外水・内水被害の違いについてはP11をご参照ください。

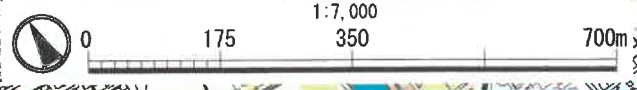
### 土砂災害

土砂災害  
特別警戒区域

### 水害ハザードマップの見方

- | 避難情報   | 地図情報   |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li> 拠点避難所</li> <li> 指定避難場所(屋内)</li> <li> 主要幹線道路</li> <li> 横断地下道</li> <li> 橋、アンダーパス</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li> 行政境界</li> <li> 校下(地区)境界</li> <li> 官公庁</li> <li> 消防署・消防分団など</li> <li> 警察署・交番など</li> <li> 救護病院</li> <li> 同報防災無線</li> <li> 水位観測所</li> </ul> |





注1) 表示されている校下(地区)界はおおよその範囲を示したものです。  
注2) 校下(地区)内の避難場所は名称の囲みを太線にしています。





## 避難のタイミング

### 避難情報の種類・説明（避難のタイミング）

<b>警戒レベル1</b> 【早期注意情報】	<b>警戒レベル3</b> 【避難準備・高齢者等避難開始】	<b>警戒レベル4</b> 【避難勧告・避難指示（緊急）】	<b>警戒レベル5</b> 【災害発生情報】
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防災気象情報等の最新情報に注意しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 避難に時間を要する高齢者等の要配慮者は、立ち退き避難をしましょう。</li> <li>● その他の方は、立ち退き避難の準備をし、自発的に避難しましょう。</li> </ul>	<p>【避難勧告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害が発生する可能性が高まっています。全員速やかに避難場所へ避難しましょう。</li> </ul> <p>【避難指示（緊急）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害発生の危険が非常に高まっています。緊急に避難場所へ避難してください。外出することで危険性が高まる場合は、屋内のより安全な場所へ避難しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をしましょう。</li> </ul>
<b>警戒レベル2</b> 【注意報】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハザードマップ等により自らの避難行動を確認しましょう。</li> </ul>			
			
			<b>危険を感じたら…</b>
			身の回りで危険を感じたら、市の避難に関する発令を待たずに、自主的に避難を開始してください。

### 気象庁からの気象情報（注意報・警報）

<b>注意報</b>	<b>警報</b>	<b>特別警報</b>
<p><b>大雨注意報</b></p> 大雨による災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。 <p><b>洪水注意報</b></p> 大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。	<p><b>大雨警報</b></p> 大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。大雨警報には、大雨警報（土砂災害）、大雨警報（浸水害）、大雨警報（土砂災害、浸水害）のように、特に警戒すべき事項が明示されます。 <p><b>洪水警報</b></p> 大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。対象となる重大な災害として、河川が増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害があげられます。	<p><b>大雨特別警報</b></p> 大雨が特に異常であるため重大な災害が発生するおそれが著しく大きいときに発表されます。大雨特別警報には、大雨特別警報（土砂災害）、大雨特別警報（浸水害）、大雨特別警報（土砂災害、浸水害）のように、特に警戒すべき事項が明示されます。

### 雨の降り方と周囲の状況

<b>強い雨</b>	<b>激しい雨</b>	<b>非常に激しい雨</b>	<b>猛烈な雨</b>
			
1時間に <b>20~30mm</b>	1時間に <b>30~50mm</b>	1時間に <b>50~80mm</b>	1時間に <b>80~mm</b>
傘をさしてもぬれる。車のワイパーを速くしても見づらい。	道路が川のようなになる。	傘はまったく役に立たなくなる。マンホールから水が吹き出す。水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	傘はまったく役に立たなくなる。マンホールから水が吹き出す。水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。



# 避難情報の入手方法

## 金沢市



避難情報を発令した場合は、様々な方法でお伝えします。  
自分にあった方法で、避難に関する情報を受け取ってください。

メール、電話、ファックス

災害情報メール

テレビ  
(データ放送)

インターネット、SNS

同報防災無線

電話、ファックス

自主防災会など

住民の皆さま

避難行動要支援者(高齢者や障がいがある方)

## テレビ(データ放送)やインターネットで調べてみよう!

- 気象や避難に関する情報は、テレビ(データ放送)や金沢ぼうさいドットコムなどで見るすることができます。

### 気象・避難情報・河川水位

テレビ(データ放送)



### 河川水位

かなざわ雨水情報  
<https://usui.city.kanazawa.lg.jp/>



### 気象・避難情報

災害情報配信サービス(金沢ぼうさいドットコム)  
<http://kanazawa-bousai.com/>



### 避難情報

金沢市公式ツイッター  
<https://twitter.com/cityofkanazawa/>



### 河川水位

石川県河川総合情報システム  
<http://kasen.pref.ishikawa.lg.jp/>



### 気象情報

金沢地方気象台  
<http://www.jma-net.go.jp/kanazawa/>



## 災害情報メール 配信サービスに登録しよう!

- 災害情報配信サービス(金沢ぼうさいドットコム)に登録すると、気象警報、避難勧告などの避難情報が配信されます。



金沢市からのお知らせ  
[避難場所の開設]  
2/10 19:00  
避難所 ●●小学校を  
新たに開設しました。

スマートフォン、  
パソコンに  
メール配信  
してくれるよ!

情報提供イメージ

## 同報防災無線を聞き逃した場合…

- 同報防災無線の放送がよく聞こえない場合や聞き逃したときは、放送内容を電話で確認できます。

緊急情報電話案内サービス  
**TEL 0180-997171**



- 同報防災無線の音などが、激しい雨音により聞き取れない可能性があります。状況に応じて、テレビやラジオ等を利用しましょう。
- 停電する可能性があるため、電池などで作動する製品を確保しておきましょう。



# 「浸水の深さ」や「建物の高さ」によって、避難行動が変わります

水害からの避難行動は、「どれだけ浸水するか」や「どんな建物か」などによって違います。皆さま自身で自宅などの浸水状況を確認し、避難行動や避難場所を確認しましょう。(□に✓を入れて避難方法を確認しましょう)

次の区域に含まれますか? ▶地図面を見て確認しましょう!(P2~3をご参照ください)

河岸侵食   
  氾濫流   
 この範囲内にお住まいの方は立ち退き避難が必要です   
 いいえ    
 はい

浸水の深さは? ▶地図面を見て確認しましょう!(P2~3をご参照ください)

	0.5m未満	0.5m以上~3m未満	3m以上~5m未満	5m以上
外水被害	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
内水被害	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
どちらか深い方	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建物の高さは?  
 2階・3階     平屋

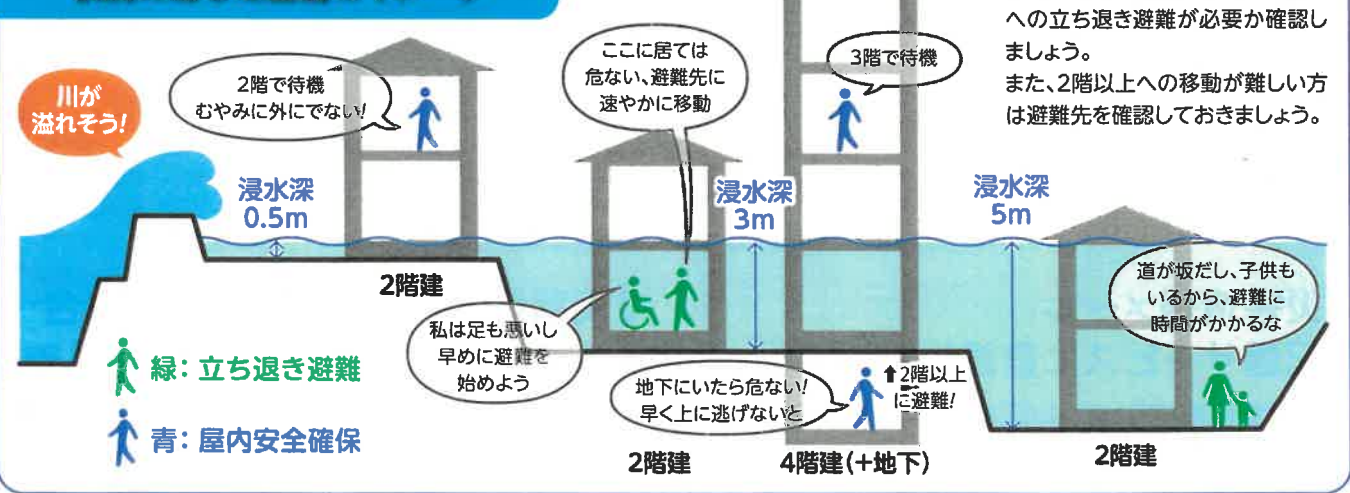
建物の高さは?  
 3階     平屋・2階

屋内安全確保    建物内の安全な場所に避難しましょう

立ち退き避難    浸水想定区域の外、または、近くの高い建物に避難しましょう

▶「我が家の防災メモ」に避難場所を書き込みましょう!

## 状況に応じた避難のイメージ



## 【参考】避難場所の違い

### 一時避難場所

家庭や自主防災組織、職場などであらかじめ話し合っただけ決めた公園や空き地、コミュニティーセンターなどで、災害発生時に一時的に避難する場所です。

## 市指定の避難場所

### 指定避難場所

学校や公共施設などが指定する場所です。災害発生後、避難者が避難生活を送る場所となります。

### 拠点避難所

小学校など地域において地区支部や自主防災組織の拠点となる施設を市が指定し、避難生活の他に、情報の収集伝達や医療救護、救援活動などを行う場所です。



## 避難時の移動の心得

**1** 長靴は中に水が入って歩きにくくなります。もちろん裸足も禁物です。ひもつき運動靴にしましょう。



**2** 先導する人は、くぼみや溝を確かめるため長い棒を杖にしながら歩きましょう。



**3** 浸水深が50cm以上になると、避難に際して危険を伴うことがあるので、無理せず周辺の安全な建物へ避難しましょう。



**4** 非常時持ち出し品等の持ち物は背負いましょう。手はなるべく自由にしましょう。



**5** 避難するときは市役所・消防機関・警察機関の指示に従い、デマに惑わされずラジオ・テレビ・広報車等から情報を収集しましょう。



**6** 自動車はもちろん自転車の移動は控えましょう。



**7** まずは隣近所の声かけから、地域での「助け合い」を大切にしましょう。病人や歩行困難な人は隣近所で協力して避難しましょう。



## 非常時持ち出し品・備蓄品チェックリスト

### 非常時持ち出し品

非常時に持ち出すものをあらかじめ準備しておきましょう。家庭の実情にあわせて持ち出し品を決めましょう。重くなりすぎないように、必要最低限のものにまとめましょう。(下記、持ち出し品の例)



- 貴重品 現金、カード類、預貯金通帳、権利証書、免許証、保険証、印章 など
- 非常食品 乾パン、缶詰など火を通さずに食べられるもの
- 飲料水 持ち運べるようペットボトルに入ったもの
- 応急医療品 常用薬、ばんそうこう、消毒薬、包帯 など
- 懐中電灯 1人1個、予備の電池も
- 携帯ラジオ 予備の電池も
- 衣類・タオル 下着、上着、靴下などの衣類、軍手、タオル、雨具 など
- その他 ティッシュペーパー、ビニール袋、石鹸、生理用品、紙おむつ など

### 非常時備蓄品

浸水により停電・断水などライフラインが途絶された場合、救助までに時間がかかる可能性があります。日頃から、非常用備蓄に努めましょう。(下記、備蓄品の例)



- 飲料水 1人1日3ℓを目安に用意
- 燃料 卓上コンロ、携帯コンロ、固形燃料 など
- 非常食品 乾パン、缶詰やレトルト食品、栄養補助食品 など
- その他の生活用品 生活用水(風呂や洗濯機に備蓄しておくなど)、ポリタンク、毛布、寝袋、洗面用具、トイレトペーパー、なべ、やかん、バケツ、使い捨てカイロ、ろうそく、ロープ・スコップなどの工具、ドライシャンプー、新聞紙、ビニールシート、布製ガムテープ、キッチン用ラップ、ペットフード(ペットがいる場合) など



## 水害発生の仕組み

### 1 雨の降り始め



- 雨が降り出すと、河川や排水路、雨水管に流れる雨水の量が徐々に増えていきます。雨水の量が増えても河川や道路側溝、雨水管がいっぱいにならなければ、皆さまの住宅などには影響はありません。

### 2 雨が強くなり、警戒が必要



- 雨が強く降り続けると、雨水管がいっぱいになって、道路側溝の雨水が雨水管に流れ込むことができなくなり、道路上に雨水が溜まりはじめます。
- 河川の水位も上がり、警戒が必要になってきます。

### 3 内水被害の発生



- さらに雨が激しく降り続けると、マンホールや道路側溝などから水が溢れ出して、低い土地などで、浸水被害(内水被害)が発生します。また、河川の水位には、引き続き警戒が必要です。
- 立ち退き避難が必要な区域の方(P8をご参照ください)は、速やかに避難する必要があります。その他の方は、高い場所などの安全な場所に避難する必要があります。

### 4 外水被害の発生



- 継続的に雨が激しく降り続けると、雨水管から溢れた水による浸水(内水被害)に加えて、河川から水が溢れたり、堤防が決壊するなどの大きな浸水被害(外水被害)が発生します。
- 避難勧告等の避難情報に応じて、速やかに安全な場所へ避難する必要があります。



## 内水被害とは

- 内水被害は、雨水管・ポンプ場や河川・排水路から雨水が排水できないことで発生します。
- 内水被害の浸水想定区域や浸水実績区域では、道路冠水などが想定されます。安全に避難できるよう、各区域の範囲を参考にしましょう。

### マンホールからの雨水噴出に注意!



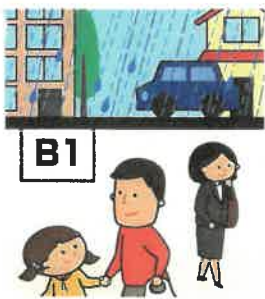
大雨のときに、マンホールから水が溢れるだけでなく、勢いよく水が噴き出し、マンホールのふたが外れる場合があります。マンホールに近づかないようにしましょう。

### アンダーパスの冠水に注意!



アンダーパスとは、鉄道や道路などと交差するために、周辺の地面よりも低くなっている道路のことで、雨水が溜まりやすい場所です。冠水時の通行は危険なので、迂回するなど、危険回避を最優先に行動しましょう。

### 地下空間での浸水に注意!



地下空間では外の様子がわかりません。



浸水した地下空間では水圧でドアが開きません。



浸水が始まると脱出が困難になります。



浸水した地下空間ではエレベーターは使えません。

## 外水被害とは

- 外水被害は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。

### 堤防の決壊により大きな被害が発生!



大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。



水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。



堤防の崩れた場所は一気に拡がり、勢いよく水が流れ出し、建物に襲いかかります。

### 建物倒壊に注意!

堤防が決壊などした場合に、家屋の倒壊などの危険がありますので、安全な場所へ確実に避難する必要があります。



氾濫流による建物倒壊



河岸の侵食による建物倒壊



# 我が家の防災メモ

●空欄に記入し、我が家の防災メモを完成させましょう!

## 避難場所と避難経路

※避難場所と避難経路はそれぞれ複数決め、必要に応じて地図に書き込みましょう

 避難場所

## 非常持ち出し品

※保管場所を家族で共有しましょう

 保管場所

## みんなの約束

※避難に援護が必要な方など地域で協力しましょう

 約束事

【参考】区内や周辺の市指定の避難場所(利用可能階は想定最大規模の場合)

避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能階
新神田小学校	新神田1-10-58	291-3821	2階以上
高岡中学校	新神田1-10-1	291-3177	2階以上
新神田公民館	新神田1-1-18	291-0025	2階以上
中村町小学校	中村町26-12	241-0716	2階以上
中村町公民館	中村町10-35	247-4447	全階
西部市民体育会館	東力町ハ 250	291-6450	2階以上

※青色が区内、黄緑色が地区周辺の避難場所です

## 緊急時・災害時の連絡先

### 緊急時・災害時の電話

- 消防** 火災・救急・救助 ☎119
- 警察** 犯罪・防犯・交通事故 ☎110
- 緊急情報電話案内サービス** ☎0180-997171
- 道路**(金沢市道路管理課) ☎076-220-2321
- 下水道・水道・ガス漏れ**(金沢市企業局) ☎076-220-2281
- 停電・電柱電線の損壊**(北陸電力) ☎0120-837119

### 電話が通じないときは

大規模な災害時には、一般の電話や携帯電話の通話が制限されます。NTTの災害用伝言ダイヤルや携帯電話の災害用伝言板を利用して、家族や友人に連絡しましょう。

### 災害用伝言ダイヤル ☎171

音声ガイダンスに従ってご利用ください。

### 災害用伝言板

- NTT西日本 ..... <https://www.web171.jp/>
- NTTdocomo ... <http://dengon.docomo.ne.jp/>
- au(KDDI) ..... <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
- SoftBank ..... <http://dengon.softbank.ne.jp/>

